

R 4 年度  
区役所が実施する  
教育・学校に関する事業

～案～



【学力向上事業等】

# 1 小学生学習支援事業 (小)

【今年度事業概要】 (予算額：14,349千円)

小学生に対して、放課後に校内で、  
基礎学力の向上と自主学習の習慣の  
定着を目的に実施。

民間事業者による少人数制指導。

(生徒5：講師1)

- ・ 科目：算数・国語
- ・ 受講料：無料
- ・ R2事業者：株式会社トライグループ

小学校	対象学年	定員	開催回数
福島小学校	4～6年生	25人	週1回
玉川小学校	3～6年生	50人	1学年あたり 週1回
野田小学校	4年生	30人	週1回
吉野小学校	3・4年生	30人	週1回
大開小学校	4～6年生	40人	週1回
鷺洲小学校	3・4年生	60人	1学年あたり 週1回
海老江東小学校	4～6年生	24人	週1回
海老江西小学校	3～6年生	30人	週1回
上福島小学校	3～6年生	40人	週1回

➤ 【次年度実施内容(案)】 ⇒ 対象校を6校から9校(全校)に拡大(14,764千円)

## 2 区民センターでの民間事業者を 活用した課外学習事業【TERACO】(中)

---

【今年度事業概要】 (予算額：1千円)  
区内の中学生を対象に、基礎学力の向上等、子どもの習熟に応じた学力向上及び学習習慣の形成を目的に実施。

- ・ 科目：数学・英語
- ・ 実施回数：50分×2コマ 週2回(月曜・金曜)
- ・ 生徒5名程度に1人の講師
- ・ 受講料：1万円(大阪市の塾代助成利用可)
- ・ 定員：40名(10月末現在受講者37名)
- ・ 事業者：(株)エデュケーショナルネットワーク

【次年度実施内容(案)】⇒概ね同内容で実施予定。(次年度は現事業者との協定期間3年間(令和2～4年度)の3年目)

※予算額 61千円(受講者が受講料を支払うため事務経費のみ)

【体力向上事業等】

## 3 ゲストティーチャー派遣事業 (小・中)

【今年度事業概要】 (予算額：360千円)

児童・生徒が運動に興味・関心を持つことで将来の体力向上につなげることを目的にトップアスリートをゲストティーチャーとして派遣。

小学校	時期	ゲストティーチャー	中学校	時期	ゲストティーチャー
福島小	9月8日	荒川 大輔 (陸上)	八阪中学校	7月9日	大阪エヴェッサ (バスケットボール)
玉川小	6月4日	新井 周 (卓球)	下福島中学校	調整中	大阪エヴェッサ (バスケットボール)
野田小	11月8日	fat man crew(ダブルダッチ)	野田中学校	7月16日	千葉すず (水泳)

【次年度実施内容 (案)】 ⇒概ね同内容で実施予定

・ 予算要求額 408千円

## 4 学校活動支援ボランティア派遣事業（小・中）

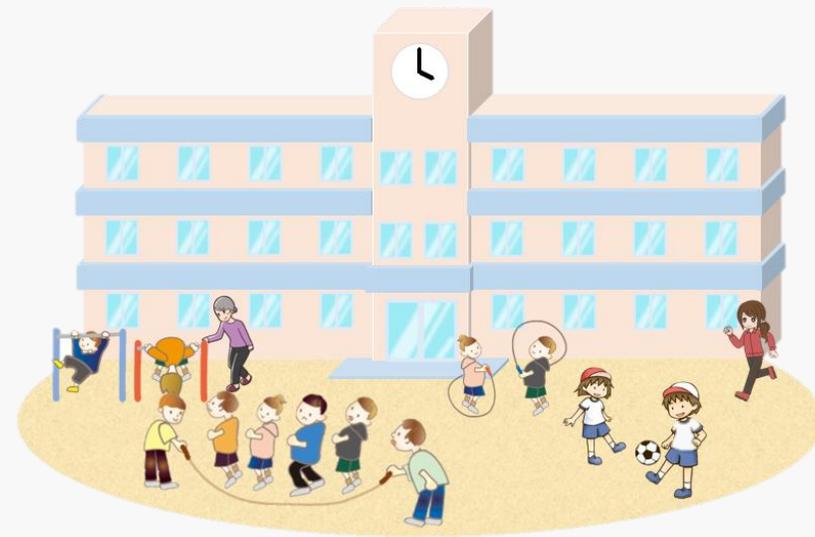
【事業概要】（予算額：1,239千円【小学校874千円・中学校365千円】）

児童数急増などの環境変化に対応し、児童の安全確保や教職員の負担軽減など、各校における課題解決に向けて教育活動を支援するボランティアを派遣する。

- 対象校：小学校9校・中学校3校
- 内容
  - 放課後の校庭等での見守り
  - 通学時における通学路での安全確保
  - 校外活動の引率等
  - 感染症予防の清拭作業
  - 不登校対応
  - 校内美化、花壇整備、学校閉庁日の水やり など
- ボランティア報酬
  - 1時間 1,000円  
(必要に応じて30分500円も可)

【次年度実施内容（案）】⇒概ね同内容で実施予定

- ・ 予算要求額 1,131千円(小学校850千円・中学校281千円)



【その他】

## 5 中学生被災地訪問事業(中)

---

【今年度事業概要】（予算額：2,241千円）

区内3中学校の生徒代表が被災地を訪問し、そこで見たり聞いたり体験したことを持ち帰り校内や地域に報告することで、中学生の防災意識の向上、中学生と地域との連携強化につなげる。

- ・今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により訪問を延期。12月11～12日訪問予定。

【次年度実施内容（案）】（→今年度とほぼ同内容）

- ・8月上旬ごろに2泊3日で東日本大震災の被災地を訪問。
- ・主な訪問先は岩手県（中学生の企画案をもとに決定）
- ・区内3中学校の生徒代表9名が参加。教員と区役所職員計5名で引率。
- ・10月以降に地域への報告会を開催予定。
- ・予算額 2,218千円

